

「デジタル人材」の育成に向けた取組みについて

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、お客さまのデジタル化ニーズへの対応および銀行業務のデジタルトランスフォーメーション（以下、「DX」といいます。）の実現に向けて、デジタルを有効活用できるITリテラシーの高い組織へと変革を果たすべく、「デジタル人材」の育成を強化しますので、下記の通りお知らせいたします。

当行は、引き続きDXへの取組みを通じて「『Vision 2030』～未来を切り拓くリーディングカンパニー～」の実現に努めてまいります。

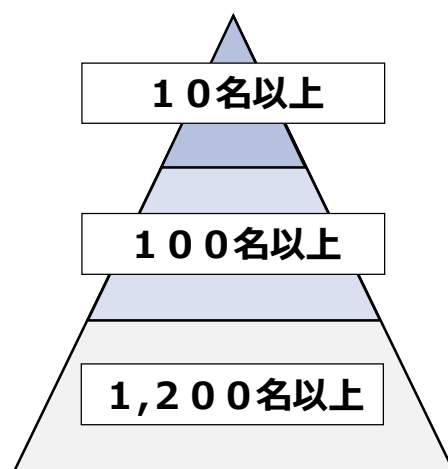
記

1. 背景

デジタルテクノロジーのビジネス活用が急速に進展する中、IT・デジタルに関するお客さまの課題やニーズにお応えしていくとともに、行内のDXへの取組みを加速させるため、役職員一人ひとりのITリテラシーを高める必要があることから、ビジネスとデジタル双方の知識を併せ持ち、当行におけるDXの担い手となる「デジタル人材」を育成していくものです。

2. デジタル人材の定義および目標人数

専門人材	データサイエンス、AI、デザイン等の専門的な知識や技術を保有している人材
コア人材	ビジネスとデジタルテクノロジーに関する知識を併せ持ち、DXの推進、デジタル関連施策の立案・実行が出来る人材
ベース人材	デジタル分野に興味を持ち、自ら学ぶ意欲のある、DX推進の土台となる人材

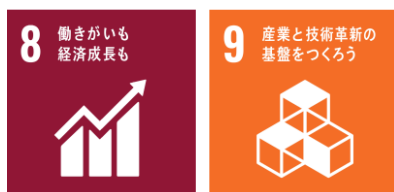


【2025年3月末目標】

3. デジタル人材の育成内容

専門人材	<p>コア人材の中から、データ分析・A I等の専門知識やスキルを持つ行員およびDXを牽引できる人材を育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 外部企業等への派遣 ✓ 外部企業（A I関連等）との連携・常駐者受入れによる行内人材の育成 ✓ データ分析の内製化を通じた育成 <p>認定基準：外部派遣の経験やデータ分析スキル等を踏まえて認定</p>
コア人材	<p>ビジネススキルとデジタルノウハウを併せ持ち、デジタル戦略・施策を立案・実行できる人材を育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 「デジタルコア人材育成プログラム」（2022年度新設の行内研修）の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・DX塾の開催（デジタル知識の習得等） ・DX推進ワークショップの開催（アイデア発掘および施策の具現化） ・外部派遣や他社連携（ITコンサルティング関連）の実施 <p>認定基準：「デジタルコア人材育成プログラム」の参加状況、資格試験、実務経験等を踏まえて認定</p>
ベース人材	<p>デジタル人材のベースとなる、デジタル分野に興味を持ち自ら学び始める人材を育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ デジタル社会の将来像を見据え、銀行業務遂行にあたって必須のリテラシーであることの啓蒙（実務研修の実施） ✓ 当行非対面サービスの積極提案（お客さまに利便性をわかりやすくアピール） ✓ ITパスポートの取得推奨 <div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 10px; padding: 10px; margin: 10px 0; background-color: #fff9c4;"> <p>お客さまとの会話の中からデジタル化に関する課題・ニーズを把握、事務効率化へのIT活用等、デジタルに関する知識と実務を紐付け</p> </div> <p>認定基準：ITパスポート（注）を取得し、かつ実務研修を受講した行員 注. ITに関する基礎的な知識を証明することができる国家資格</p>

（関連するSDGs）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ~もっと、ずっと、地域と共に。~」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月に「SDGs実践計画」を策定しました。

以上